

(一社) 愛測協・石川測協・兵庫測協・大分測協

4 県合同次世代交流会 議事録

主 題：(一社) 愛知県測量設計業協会・(一社) 石川県測量設計業協会・(一社) 兵庫県測量設計業

協会・(一社) 大分県測量設計コンサルタント協会 4 県合同次世代交流会

日 時：令和元年 8 月 7 日 (水) 15:00~17:00

場 所：神戸市産業振興センター9 階会議室

参加者：【一般社団法人 愛知県測量設計業協会】7 名

(敬称略)

- | | |
|----------------|------------------------|
| ① 部会長 (若手経営部会) | 山本 成竜 ((株) 愛河調査設計) |
| ② 同 副部会長 | 西出 剛大 ((株) 大增コンサルタント) |
| ③ 同 部会アドバイザー | 早川 正喜 (早川都市計画 (株)) |
| ④ 同 部会アドバイザー | 梶川 洋 ((株) 梶川土木コンサルタント) |
| ⑤ 同 部会員 | 森 康彰 ((株) アイエスシイ) |
| ⑥ 同 部会員 | 近藤 優 ((株) 協同コンサルタント) |
| ⑦ 同 部会員 | 杉谷 真宏 (ニチイコンサルタント (株)) |

【一般社団法人 石川県測量設計業協会】12 名

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ① 副会長 (次世代研修委員会委員長) | 磯野 秀和 ((株) 北日本ジオグラフィ) |
| ② 同 委員 | 稲垣 英高 ((株) 稲垣測量) |
| ③ 同 委員 | 新家 哲平 ((株) 国土開発センター) |
| ④ 同 委員 | 石川 智英 (五大開発 (株)) |
| ⑤ 同 委員 | 四十住 秀史 ((株) 水文測量) |
| ⑥ 同 委員 | 綿村 公佑 ((株) テクノマップ) |
| ⑦ 同 委員 | 武田 憲了 ((有) 武田測量設計事務所) |
| ⑧ 同 委員 | 北原 豪 ((株) 地域みらい) |
| ⑨ 同 委員 | 鳥越 正樹 ((株) 鳥越) |
| ⑩ 同 委員 | 原 一貴 (羽咋測量設計 (株)) |
| ⑪ 同 委員 | 松浦 誠治 ((有) 松浦測量) |
| ⑫ 同 委員 | 瀧川 喜久満 (石川都市開発 (株)) |

【一般社団法人 兵庫県測量設計業協会】11 名

- | | |
|--------|----------------------|
| ① 同 理事 | 田村 貴志 (扇コンサルタント (株)) |
| ② 同 理事 | 所 達弘 (播磨地質開 (株)) |
| ③ 同 会員 | 宅見 幸次 ((株) アイム) |

- | | |
|----------|-------------------------|
| ④ 同 会員 | 玉利 正人 ((株) アーバンクリエイト) |
| ⑤ 同 会員 | 魚本 崇 ((株) オーシスマップ) |
| ⑥ 同 会員 | 松本 靖吾 ((株) サンコム) |
| ⑦ 同 会員 | 三木 健司 ((株) 新光測量設計) |
| ⑧ 同 会員 | 藤本 睦之 ((株) 播磨設計コンサルタント) |
| ⑨ 同 会員 | 長谷川 賢宏 (北斗測量設計 (株)) |
| ⑩ 同 会員 | 前川 拓也 ((株) 丸尾計画事務所) |
| ⑪ 同 専務理事 | 藤田 宜久 ((一社) 兵庫県測量設計業協会) |

【一般社団法人 大分県測量設計コンサルタント協会】 5名

- | | |
|--------|-------------------------|
| ① 理事 | 馬原 錦 (東洋測量設計(株)) |
| ② 同 理事 | 吉武 隆 (九豊コンサルタント (株)) |
| ③ 同 理事 | 兼田 裕士 ((株) 兼田コンサルタント) |
| ④ 同 理事 | 緒方 哲二 ((株) ツツミ技研) |
| ⑤ 同 理事 | 伊藤 良浩 ((株) 東豊開発コンサルタント) |

0. 山本部長（愛知測協）より4県合同次世代交流会開会の辞

本交流会のお礼、開催経緯の説明。



山本部長開会の辞

1. 挨拶

(1) 愛知測協を代表して 梶川副会長より挨拶

①本交流会開催のお礼等

愛知県の足元の景況は、優良製造業が多数あるため、ここ5～6年は堅調であり受注量もある。しかしながら、米中の貿易摩擦や為替相場の問題もあり、トヨタをはじめとして業績の下方修正をしていることから安泰ではないと感じている。

世の中の景気が悪くなってから2年後を目処に我々の業界が厳しくなると感じている。10年ほど前に民主党政権下では厳しい時期があったが、それから10年経った今、何が起こっても個人的には思っている。

そのような中で、全測連では「未来の測量委員会」を設置して業界の発展のため新たな取り組みを進めているが、皆さんも次世代経営者の立場から自分事として取り組んでいくものと思う。イノベーションは個の発言や文化の違いから生まれるものであるため、今日の交流会がそのきっかけとなる有意義なものになることを期待する。



梶川副会長挨拶

(2) 石川測協を代表して 磯野副会長より挨拶

①本交流会開催のお礼等

次世代研修委員会は約3年前に当協会50周年の祝賀会開催支援を目的に発足した。それ以降、業界PRと担い手確保、経営者研修を目的として活動している。当初の委員数は8名であったが、現在4年目にして12名となった。

石川県は3年半前に北陸新幹線が開業し、アジアだけではなく欧米の観光客も増えており変わらず賑わっている。石川県は能登、金沢、加賀の地区に分かれており、今日はそれぞれの地区のメンバーが参加している。本日は4県の交流を楽しみにしている。また、有意義な時間としたい。



磯野副会長挨拶

(3) 兵庫測協を代表して 田村理事より挨拶

①本交流会開催のお礼等

朝倉会長から話を聞いて本日参加させて頂いた。2年半にわたり次世代活性化委員会として活動しているが、主には経営に係る勉強会を行っている。

兵庫県は日本海から瀬戸内海まで9支部で構成されている。兵庫県・神戸市は阪神淡路大震災から復興して借金は全て償還している状況で、発注量も増えてきている。

一方で、仕事はあるものの担い手の問題がある。他県も同じような悩みや課題を持っていると思うので、どのように解決しているか他県の意見を参考にしたい。



田村理事あいさつ

(4) 大分測協を代表して 馬原理事より挨拶

①本交流会開催のお礼等

大分県においては、各県のような次世代委員会はないが、2~3年前の愛知県とのBCPの交流をきっかけに若手を中心に勉強会を行っている。

現在、一番問題なのは担い手の問題であり、また働き方改革も大変なことである。各県の取り組みを参考にさせてもらい、前向きに取り組んでいきたい。



馬原理事あいさつ

2. 各測協活動報告（近況報告）

(1) 西出副部長より 愛測協の活動について説明

配布資料『愛測協の概要』に基づき説明

(2) 原委員より 石川測協の活動について説明

配布資料『次世代研修委員会 活動報告』に基づき説明

(3) 所理事より 兵庫測協の活動について説明

配布資料「兵庫測協会員名簿 2019.7」に基づき説明

(4) 吉武理事より 大分測協の活動について説明

配布資料『概要・交流会資料』に基づき説明

3. 各測協活動報告に対する質問等

Q. 東海工業専門学校の補助金について、石川県も対象となるか。(石川)

A. 東海工業専門学校としては石川県に出向く意向があると聞いている。

前向きに対応すると思われる。(愛知)

4. フリートーク

事前に各県から質問、回答を取り纏めた『質問事項一覧表』に沿って内容の確認をした。

テーマ①：人材確保・人材育成について

テーマ②：県測協内の若手の会での取組みと今後の展望

総括：早川アドバイザー

時間の都合により、i-Con、BIM/CIM 等その他は
各県測協へ改めて資料を送付する。



フリートーク

5. 閉会の挨拶

- (1) 愛知測協 山本部会長
- (2) 石川測協 鳥越副委員長
- (3) 兵庫測協 玉利会員（資格取得支援副委員長）
- (4) 大分測協 兼田理事

以上